



2学期 笑顔いっぱいのスタートをきりました！

8月25日(火)子どもたちは、真っ黒に日焼けして、元気よく登校してきました。久しぶりに会った友達と、楽しかった夏休みの思い出を語り合って、笑顔いっぱいでした。

この夏休み中、大きな事故もなく、子どもたちは、家庭や地域で様々な貴重な体験をして、有意義な時間を過ごすことができました。保護者の皆様や地域の皆様の、日ごろの安全指導やたくさん関わりに深く感謝申し上げます。

2学期も日々の子どもの取組を大切に、子どもたち一人一人が自分の良さに気づき伸ばしていけるように全職員で努力してまいります。引き続き保護者の皆様や地域の皆様のご支援ご協力をお願いします。

自分自身の「土台」作りをしよう！

長かった夏休みも、あっという間に終わり、今日から2学期が始まります。

皆さんの元気いっぴいな声がまた校舎中に戻ってきて、これほどうれしいことはありません。

さて、この夏休み中にも、二小生のたくさんの頑張りを見ることができました。プールが無いために牡丹台プールに通って練習を重ね、市内水泳交歓会では素晴らしい成果をあげた特設水泳部、毎日暑いなか練習に励み演奏により一層磨きをかけてきた合奏部、市の青少年球技大会に参加し各地区で活躍した育成会。そして、今日皆さんが両手いっぱいになるほど抱えてきたたくさんの夏休みの成果、自由研究や工作、絵、感想文などなど、それぞれに自分の力を伸ばそうと、力いっぱいチャレンジする姿は暑さを吹き飛ばすほど素晴らしいものです。

ところで、現在の校舎の脇に、新校舎の骨組みとなる基礎工事が着々と進んでいます。たくさんの方々、休みの間も一生懸命工事をしてくださっていました。新校舎へ入れる日が待ち遠しいですね。建物を建てる時には、実はこの基礎工事が一番大切なのです。それは土台や枠組みが頑丈でしっかりしていれば、この先何十年も、いえ、もっとそれ以上使うことができ、どんなに大きな地震が来てもびくともしない校舎となるからです。

皆さんも今日から始まる2学期に、これから先立派な人間として力強く生きていけるように、是非しっかり自分自身の「土台」作りをしましょう。勉強や運動にコツコツと努力し、皆さんの頑張りがこれからもたくさん見られることを期待しています。

※2学期始業式校長式辞より



夏休みの反省と2学期の目あて 5年 中島 直也

ぼくの夏休みを点数で表すと70点くらいだと思います。それは、夏休み後半でテレビばかり見ていたからです。お手伝いをしようと目あては決めていたのですが、大好きな野球に夢中になってしまい、毎日高校野球を見ていました。夕方になると駐車場で素振りをしたり、キャッチボールをしたりしていました。前半は「やらなければならないことはやっておこう。」と考え勉強に集中してがんばっていたのですが、後半は、油断してしまいました。素振りを毎日やっていたおかげで、毎試合ヒットを打てるようになりましたが、けじめをつけて過ごすべきでした。でも、努力が結果につながるということもわかりました。

2学期になるとすぐにぼくたち5年生は、宿泊学習です。ぼくは9班の班長として、けじめをつけてしっかりやっていかなくてはなりません。先生方の指示を待つのではなく、自分たちで考え判断して行動することがぼくたちの目あてです。ぼくは、みんなと協力してこの目標を達成したいと思います。

そして、もう一つの目標は学力向上です。4月にやった1回目の学力テストの結果がひどかったので、2回目の学力テストではがんばりたいと思います。特に算数に力を入れて勉強していきたいと思います。ノートのとり方がきたなかったので、ていねいにまとめていきたいと思います。そうすれば、きっと成績も良くなるだろうと思っています。反省の多い夏休みでしたが、2学期は目標を見失わないようにがんばって100点を目指したいと思います。



始業式に発表した中島直也君

須賀川市内小学校水泳交歓会 大健闘！

7月29日(水)須賀川市牡丹台水泳場にて、水泳交歓会が行われました。本校からは、5、6年生の特設水泳クラブの23名が参加し、女子100Mメドレーリレー第3位など、数多くの入賞者を出すことができました。保護者の皆様方、地域の方々の応援も大変励みになりました。

| | | | | | | | |
|-------------|----|-----|-------|------|-------|-------|-----------|
| 25M自由形 | 女子 | 第4位 | 柏木 凜 | 第6位 | 澤井亜美花 | | |
| 25M背泳ぎ | 女子 | 第7位 | 根本 花音 | 男子 | 第2位 | 齋藤 樹生 | 第6位 澤井俊太郎 |
| 25Mバタフライ | 女子 | 第3位 | 熊田 愛永 | 第4位 | 羽田 衣舞 | | |
| | 男子 | 第3位 | 渡邊 優貴 | 第8位 | 駒場 萌風 | | |
| 50M自由形 | 女子 | 第5位 | 鈴木 理央 | 男子 | 第4位 | 薄井 駿 | |
| 50M背泳ぎ | 女子 | 第3位 | 杉原 有紀 | 男子 | 第2位 | 薄井 海央 | |
| 50Mバタフライ | 女子 | 第6位 | 町田 にご | | | | |
| 100Mメドレーリレー | 女子 | 第3位 | 杉原有紀 | 町田にご | 熊田愛永 | 鈴木理央 | |
| 100Mメドレーリレー | 男子 | 第4位 | 薄井海央 | 齋藤樹生 | 渡邊優貴 | 薄井 駿 | |
| 100Mリレー | 女子 | 第5位 | 柏木 凜 | 星 柚瑠 | 澤井亜美花 | 羽田衣舞 | |



児童期に「勤勉性」を育むことが大切！

6才頃から12才頃までの時期が「児童期」と言われています。

アメリカの高名な心理学者エリクソンによると、児童期に身につけたいのは「勤勉性」、つまり真面目にコツコツ努力する態度で、逆に身につけてはいけないのは「劣等感」だそうです。宿題をきちんとする、遅刻や忘れ物をしないなどの努力やがんばりを通じて、「やればできる」という達成感、効力感を体験することが大切なのでしょう。逆に、周囲が成績などの成果ばかり注目して、努力したことを評価しないと、「自分は何をしてもだめなんだ」と劣等感を感じるようになる、とエリクソンは唱えています。

「勤勉性」を育むためには、学びの目的を描かせることや、子どもが自分に対する「自信」を持たせることなど親や教師の支援がきわめて重要になりますね。